

平成30年度 大分県企業局経営戦略アクションプラン取組評価について（外部評価調査）

調書1 外部評価調書（30年度分）

（R1. 8. 1 経営評価委員会 評価結果）

【1】全体評価

全体としてはアクションプランに沿って誠実に事業が遂行されており、経営努力が図られていると評価できる。  
 まず、「戦略の柱Ⅰ 効率的・効果的な経営の実現」については、限られた経営資源を活用するための人材育成に努力するとともに、IoTやAI等の導入についても調査、検討を行い、建設改良費の削減や業務改善提案などによるコストダウンの取組が図られ、工業用水では顧客本位の視点に立って、ユーザーの声に耳を傾けることを怠っていない。  
 「戦略の柱Ⅱ 安定的なサービスの提供」については、危機管理体制を整え、発電所のリニューアルやオーバーホールを実施し、工業用水では隧道点検を計画に沿って実施している。  
 「戦略の柱Ⅲ 地域社会への貢献、県民福祉の向上」については、交流事業の実施や環境保全活動等への助成も積極的に行われている。  
 以上のことから、全体評価としては、概ね年度計画に沿って事業が行われていると評価した。  
 今後、さらに評価を高めるためにあえて注文を付けるとすれば、以下のようなことに留意されたい。  
 ①長期計画の精度を高めるため、昨今の資材や資材価格の上昇について、長期計画値に反映する手法を検討してもらいたい。  
 ②目標値の設定基準と評価の改善をしていただきたい。例えば、評価「Ⅰ」というのは、「100%達成」とするべきではないか。  
 実現できているにもかかわらず、評価調書を見ると誤った印象を与えてしまうのではないかという危惧がある。  
 以上、全体としては、アクションプランに沿って誠実に事業が遂行されており、経営努力が図られていると評価した。

【2】個別評価

大項目	内部評価			外部評価			コメント	
	S	A	B	S	A	B		
小項目				I	II	III	「S」：項目全てがⅡ以上で、かつⅠが1項目以上 「A」：Ⅲが1項目以内 「B」：Ⅲが2項目以上 「I」：良好な実施状況にある （＝計画以上の内容が実施できている） 「II」：概ね年度計画通り実施している （目標の80%達成） 「III」：計画までの実施ができなかった	
<b>戦略の柱Ⅰ：効率的・効果的な経営の実現</b>				S	Ⓐ	B		
<b>(1) 共通事項</b>								
1 環境変化に対応できる組織運営・人材育成	(P1)	I	Ⓐ	III	I	Ⓐ	III	
【目標指標】 技術職員の研修受講数(技術専門研修) 13回 経営状況説明会の開催 2回								
2 IoT、AI等の活用による業務の効率化・高度化	(P4)	Ⓐ	I	III	Ⓐ	I	III	
3 新規事業の展開に向けた研究(再生可能エネルギーの導入拡大等)	(P5)	I	Ⓐ	III	I	Ⓐ	III	
4 コストダウン・業務改善に向けた取組	(P6)	Ⓐ	I	III	Ⓐ	I	III	
【目標指標】 建設改良費の削減率 5% アセットマネジメントの診断表更新回数 4回 業務改善等に資する取組の提案件数 20件								
5 効果的な広報の実施	(P8)	Ⓐ	I	III	Ⓐ	I	III	
【目標指標】 施設見学の受入実績 8団体								
<b>(2) 電気事業</b>								
1 電力システム改革に的確に対応することによる健全経営の維持	(P10)	I	Ⓐ	III	I	Ⓐ	III	
【目標指標】 電力供給先企業との意見交換 5回								
<b>(3) 工業用水道事業</b>								
1 新規顧客開拓	(P11)	I	II	Ⓐ	I	II	Ⓐ	
【目標指標】 新規及び増量申込件数 1件								
2 顧客本位の取組	(P12)	Ⓐ	I	III	Ⓐ	I	III	
【目標指標】 ユーザー懇談会開催回数 2回 現地案内会開催回数 1回 ユーザー訪問数 20事業所								

		内部評価	外部評価			コメント		
<b>戦略の柱Ⅱ：安定的なサービスの提供</b>			S	Ⓐ	B			
(1) 共通事項								
2 危機管理体制の充実								
【目標指標】 防災実動訓練 1回 ダム管理演習 1回 現場対応訓練 1回 工水ユーザー企業との情報伝達訓練 1回 相互応援協定に基づく情報伝達訓練 1回		(P14)	Ⓘ	Ⅱ	Ⅲ	Ⓘ	Ⅱ	Ⅲ
(2) 電気事業								
1 発電所リニューアルの推進								
【目標指標】完了する工事等の割合 [大野川発電所] 24% [別府発電所] 4%		(P17)	I	Ⓙ	Ⅲ	Ⓘ	Ⅱ	Ⅲ
2 地震対策の計画的実施								
【目標指標】 既存施設（建物・水管橋）の耐震化率 90% 既存施設（水路工作物）の耐震照査率 41%		(P20)	I	Ⓙ	Ⅲ	I	Ⓙ	Ⅲ
3 発電所のオーバーホール工事の実施								
【目標指標】 オーバーホール工事実施件数 2件 関連工事実施件数 7件		(P21)	I	Ⓙ	Ⅲ	I	Ⓙ	Ⅲ
4 その他、経年施設の適切な修繕・改良工事等の実施								
【目標指標】 鉄塔改良工事実施件数累計 1件 主要水路工作物修繕・改良工事（委託）実施件数 2件 故障・作業停電電力削減率 ▲5%		(P22)	Ⓘ	Ⅱ	Ⅲ	Ⓘ	Ⅱ	Ⅲ
(3) 工業用水道事業								
1 給水ネットワークを用いた隧道点検及び補修								
【目標指標】 隧道点検実施箇所数累計 2件		(P25)	I	Ⓙ	Ⅲ	I	Ⓙ	Ⅲ
2 地震（津波）対策の計画的実施								
【目標指標】 既存施設の耐震化率 49%		(P26)	I	Ⅱ	Ⓚ	I	Ⅱ	Ⓚ
3 浄水場の老朽化対策、老朽化管路の更新								
【目標指標】 埋設管路調査 11%		(P27)	I	Ⓙ	Ⅲ	I	Ⓙ	Ⅲ
4 濁水・取水対策の実施								
【目標指標】 ユーザー要求量に対する給水率 100% 給水条例基準濁度での供給 100%		(P28)	I	Ⓙ	Ⅲ	I	Ⓙ	Ⅲ
5 その他、経年施設の適切な修繕・改良工事等の実施								
【目標指標】 主要設備更新工事 1件		(P30)	I	Ⓙ	Ⅲ	I	Ⓙ	Ⅲ
<b>戦略の柱Ⅲ：地域社会への貢献、県民福祉の向上</b>						Ⓔ	A	B
(1) 共通事項								
1 地域貢献								
【目標指標】 交流事業の回数 5回 環境保全活動等への助成 1団体		(P32)	Ⓘ	Ⅱ	Ⅲ	Ⓘ	Ⅱ	Ⅲ
2 県政貢献								
		(P34)	I	Ⓙ	Ⅲ	Ⓘ	Ⅱ	Ⅲ

※ページ番号は別冊「大分県企業局経営戦略アクションプラン 実施計画及び実施結果」のページに対応